

令和5年度

事業計画

社会福祉法人横須賀市社会福祉協議会

令和5年度事業計画

新型コロナウイルス感染症の拡大は、これまで、人々の日常生活に大きな影響を与え、外出自粛による高齢者の虚弱化や社会的孤立、地域住民等による地域福祉活動やボランティア活動の休止・延期等による活動自粛の増加など、地域の繋がりが希薄になっていましたが、この先に不透明な部分はあるものの、現状では徐々にではありますが行動規制などが緩和されつつあります。

本会においては、令和4年度も事業、イベント、講座、会議等の中止・縮小等をせざるを得ない状況が続きましたが、日常生活自立支援事業、よこすか市民後見人等運営事業、生活福祉資金の特例貸付などの各種事業を進めました。

また、可能な範囲での事業実施を進め、規模縮小ながら3年ぶりの「やさし広がれふれあいフェスティバル2022」の開催、12月に横須賀市が実施した民生委員児童委員一斉改選の関連事務、更には令和5年3月に本会ホームページの大幅なりニューアルなど、様々な事務・事業を確実に実施することができました。

令和5年度も新型コロナウイルス感染症の状況を注視することになりますが、引き続き、日常生活自立支援や成年後見人制度、生活福祉資金貸付の推進、ボランティア活動の支援、また、令和5年4月の社会福祉推進委員一斉改選に伴う地区活動の支援等を中心に事業を実施していきます。

特に、災害時に災害ボランティアの拠点となる災害時ボランティアセンターのハード・ソフト両面における機能充実、本会ホームページの更なる利活用や情報発信の拡大のためのコンテンツの充実等を進めます。

また、令和5年度末で計画期間が終了する第5次地域福祉活動計画及び横須賀市地域福祉計画については、横須賀市と連携・協力しながら両計画を一体化した新計画策定を進めるとともに、本会行動計画についても並行して見直しを実施する予定です。

今後も、地域の繋がりを維持していくためには、福祉施設、関係団体、民生委員児童委員、社会福祉推進委員等の地域に関わる人々の力がより一層重要になります。あらゆる場面で様々な対策や工夫を施し、様々な人々と連携・協力して、横須賀市の地域福祉の推進を図っていきます。

基本目標

- 1 人と人とのつながりを大切にしよう
- 2 住民一人ひとりが参加してわがまちの地域福祉を進めよう

取り組み目標

- 1 誰もが自分らしく暮らしていくことができるように、多様な支え合いを形にしていこう
- 2 ご近所同士仲良くして地域の力を高めよう
- 3 地域にはさまざまな人たちがいることを理解し、誤解・偏見のない地域づくりに努めていこう
- 4 自分にあった情報を得て役立てよう
- 5 身近な地域の福祉活動を進めていこう
- 6 さまざまな人たちを支援できる活動を進めていこう
- 7 さまざまな機関・団体・個人が協働して、大きな力を生み出していこう
- 8 円滑な法人運営をめざして

重点事業（項目）

- 1 第5次地域福祉活動計画・市社会福祉協議会行動計画の推進
- 2 地区社会福祉協議会活動支援
- 3 地区社会福祉協議会活動拠点活用（地区ボランティアセンター関係事業）
- 4 社会福祉推進委員制度
- 5 日常生活自立支援事業
- 6 よこすか市民後見人等運営事業

強：強化事業 拡：拡充事業 統：統合事業 廃：廃止事業

実施事業概要

- 1 誰もが自分らしく暮らしていくことができるように、多様な支え合いを形にしていこう
 - 強(1) 日常生活自立支援事業
 - 強(2) よこすか市民後見人等運営事業
 - (3) 成年後見事業
 - (4) 生活福祉資金貸付事業
 - (5) たすけあい資金貸付事業（市福祉事務所・地区社協へ預託）
 - (6) 災害援護費見舞金事業
 - (7) 行路者交通費等
 - (8) ハンディキャブ等による送迎サービス事業（福祉有償運送事業）
- 2 ご近所同士仲良くして地域の力を高めよう
 - (1) 18地区社会福祉協議会活動支援

- ア 地区社協部会の開催
 - イ 社会福祉推進委員研修会の開催
 - ウ ふれあいサロン活動の推進
 - (2) ボランティアセンター連絡会議の開催
- 3 地域にはさまざまな人たちがいることを理解し、誤解・偏見のない地域づくりに努めていこう
- (1) 「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバルの開催
 - (2) 福祉教育事業
- 廃 ア 高校生福祉体験学習（はまゆうキャンプ）
- 廃 イ ふれあいキャンプ
- ウ 小・中・高等学校ボランティアスクールの開催
 - (3) ボランティアセンター備品等整備修繕
- 4 自分にあった情報を得て役立てよう
- (1) 広報活動事業
 - ア 社協だよりの発行
 - イ ホームページによる情報提供
 - ウ 社協リーフレットの作成・配布
 - エ 福祉のまちづくり出張トーク
 - (2) 啓発活動事業
 - ア 「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル（再掲）
- 5 身近な地域の福祉活動を進めていこう
- (1) 18 地区社会福祉協議会活動支援
 - ア 地区社協活動支援事業
 - (ア) 地区社協活動拠点支援
 - (イ) ふれあい・いきいきサロン支援
 - (ウ) 地区社協活動支援
 - イ 社会福祉推進委員連絡会設置促進
 - ウ 地区社協育成費の助成
 - エ 地域活動事業費の助成
 - オ 社会福祉推進委員活動費の助成
 - カ 地区ボランティアセンター活動育成事業
 - キ 年末たすけあい援護費
 - (2) よこすかボランティアセンターの運営
 - ア ボランティア活動の相談・登録・調整

強 イ ボランティア相談員・コーディネーター研修会の開催

(3) 広報活動事業

ア ボランティアニュースの発行

イ ボランティア活動啓発冊子の発行

ウ ホームページによる情報提供事業

(4) ボランティア育成事業

ア ボランティア連絡協議会助成

強 イ ボランティア養成講座

(5) 福祉用具等貸出事業

(6) 布おもちゃ・布えほん製作貸出事業

(7) 布おもちゃ親子サロン「`ポケット、ひろば」の開催

(8) おもちゃの病院の開催

拡(9) 当事者団体等育成事業

(10) ひくてあまたプロジェクト（「生涯現役」フォーラム）

6 さまざまな人たちを支援できる活動を進めていこう

(1) 災害ボランティア事業

強 ア 災害時ボランティアセンター運営検討会の開催

強 イ 災害時ボランティアセンター設置運営訓練の実施

7 さまざまな機関・団体・個人が協働して、大きな力を生み出していこう

(1) 共同募金運動の推進

(2) 多種多様な機関・団体等相互の連携づくりの支援

(3) 地域福祉活動計画推進事業の実施

新(4) 地域福祉活動計画策定事業の実施

(5) 地域福祉活動計画担当者会議（プロジェクト Z）の開催

(6) 横浜 DeNA ベイスターズファームホームゲーム 2023 招待事業（湘南衣笠ゴルフチャリティシート）

(7) 福祉人材の育成・確保

ア 実習生の受入

(8) その他の業務

ア 県共同募金会横須賀市支会事務局

イ 市民生委員児童委員協議会事務局

ウ 横須賀市ボランティア連絡協議会事務局

エ 横須賀災害ボランティアネットワーク事務局

オ 「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル実行委員会事務局

カ 横須賀市保育会事務局支援

- キ 横須賀市社会福祉大会の開催
- ク 神奈川県社会福祉大会開催支援・被表彰者等の推薦
- ケ 湘南ブロック社会福祉協議会連絡協議会

8 円滑な法人運営をめざして

- (1) 理事会の開催
- (2) 評議員会の開催
- (3) 監事会の開催
- (4) 評議員選任・解任委員会の開催
- (5) 正副会長会議の開催
- (6) 部会の開催（施設・民生委員・保護司・地区社協・団体・教育文化福祉）
- (7) 個人情報保護・情報公開への対応
- (8) 役職員研修事業
- (9) 正会員・賛助会員の加入の促進
- (10) 福祉銀行基金等の管理運営
- (11) 新年賀詞交歓会の開催
- (12) 苦情解決制度
- (13) 弁護士との顧問契約
- (14) 社会保険労務士との顧問契約